



**\* 立春がすぎて・・・ \***



暦の上では、春。3 学期も（今の学年も！）残りわずかとなりました。どんな風に過ごしても、時間は同じように過ぎていきます。

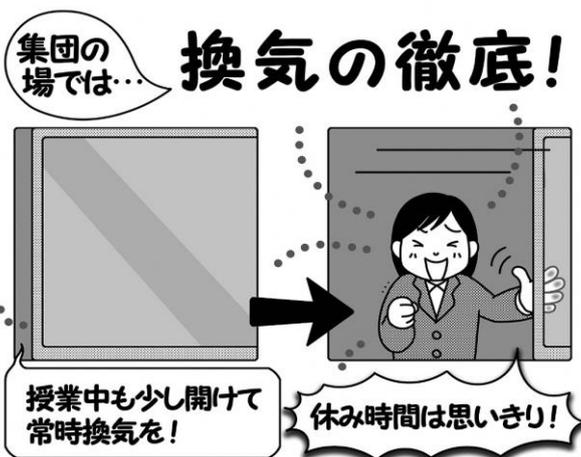
自分の行動が自分の未来の礎（いしずえ）になることを、季節の節目に考えてみませんか？

**\* 換気強化週間にしてみました！ 2/7（月）～2/10（木） \***

冬場は寒くて、なかなか換気が実行に移せません。教室も残念ながら、十分に換気できているとはいえない状態です。そこで、今週は保健委員が頑張って呼びかけや窓の開放をします。換気の大切さを「みんなで」実行に移すチャンスにしてください。

**★換気のポイント★**

- 双方向（向かい合って2か所）の窓を開ける
- 常時換気は、上の窓を数センチ開ける
- 理想は1時間に1回。ムリなら2時間ごとに。



**\* 先日、保健所の方とお話しをしました \* (↓必ず読んでください↓)**

今回のオミクロン株は報道されている通り、陽性者でも即入院とならないケースが多々あるようです。特に心配になるのは寮生ですが、どのような対応になるのかは、その時に保健所の指示に従うしかありません。また、陽性者がいた場合は「濃厚接触者」となる人が、大勢になることも容易に考えられます。

自宅生でも寮生でも、学校という集団生活においては「一人一人の行動が、全体につながっている」ことを、もう一度自覚していきましょう。

オミクロン株の特徴として、熱が高くない場合もあるそうです。検温だけでなく、その他の症状の観察「のどの痛み・違和感」や「強い倦怠感」なども、健康観察では丁寧に見てほしいとのことでした。

コロナ対策に限ったことではないですが、“自分でできること” “集団でできること” を、いろいろな場面で考えて、独りよがりでない判断で、自ら行動できる高校生になって欲しいと願います。

「オミクロン株に対応した学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について」(文科省通知より)(ポイント抜粋)

- 普段と体調が少しでも異なる場合、休養を徹底する。
- 地域の感染レベルによっては、同居の家族に同様の症状が見られる場合も登校を控える。
- 可能な限り、常時換気に努める(エアコン使用時も換気は必要)
- CO2 モニターの活用(1500ppm 以下)
- 原則マスク着用(身体的距離がとれない時や換気が不十分な時)



廊下の窓(休憩中で、全開)



教室の上の窓(開放中)

来週最終回のど派手な鬼狩りの某アニメ。映像美が迫力満点。柱が泣ける(押しが増えそう笑)。日曜の深夜だから1週間の始まりはつらいですが、全集中です!

